

決議第1号

予土線におけるダイヤ改正に関する要望決議

予土線におけるダイヤ改正に関する要望決議を、別添のとおり会議規則第14条の
規程により提出する。

令和7年3月13日提出

提出者 松野町議会議員 山石 恭助

賛成者 松野町議会議員 赤松 紀幸

賛成者 松野町議会議員 加藤 康幸

賛成者 松野町議会議員 安西 博文

賛成者 松野町議会議員 山田 寛二

賛成者 松野町議会議員 山崎 匡

松野町議会議長 森岡 健治 殿

予土線におけるダイヤ改正に関する要望決議

予土線は、高知県と愛媛県との沿線自治体をつなぐ鉄道ネットワークとして、地域住民の日常生活において非常に重要な移動手段であり、また、観光誘客においては移動手段にとどまらず有用な観光資源となっている。さらに、近年、災害が多発化・甚大化する中、災害発生時の輸送手段としても、予土線は必要不可欠な社会インフラである。

予土線は高校生を中心とした学生が、自治体を跨いで通学に使う機会が多く、学生にとっても、その保護者にとっても日常生活を支える貴重な交通手段であり、また、通学生の路線利用により、路線だけでなく、駅周辺地域の活気の創出につながっているものと考ええる。

こうした中、今年3月15日に改正されるダイヤについては、学業や部活動、地域活動に大幅な制限が生じるなど、通学時間における減便や時間変更は学生の学校生活に大きな影響を及ぼすだけでなく、通学方法の変更を余儀なくされる場合もあり、学生の日常生活そのものを大きく変えてしまうものであることから、議会として断じて容認しがたいものである。

よって、次の事項について要望する。

記

- 1 利用者の多くを占める学生が登下校で利用する便について、余裕を持って通学することができるよう、ダイヤの編成を再検討すること。

特に、松丸駅を7時台に出発する下り便は、ダイヤ改正前後で宇和島駅に到着する時間が従来のダイヤよりも5分後ろ倒しとなっていることから、始業開始時刻までの時間が非常に短くなっており、再検討すること。

- 2 ダイヤ改正を実施する場合は、沿線自治体や沿線高校等と十分時間をとって議論をしたうえで、意見を取り入れるなど、公共サービスとしての重要性を改めて認識し、一方的なダイヤ改正をしないこと。

以上、決議する。

令和7年3月13日

愛媛県北宇和郡松野町議会